

オキアミ調査速報

2月1日に県漁業調査指導船「みやしお」「開洋」によるオキアミ魚探調査及び水温調査を実施しました。概要は以下のとおりです。

今回の調査でオキアミらしき高周波に強く出る反応は見られず、中層にはマイワシ、底層にはキュウリエソと思われる反応がありました(図 1)。オキアミは親潮の南下に伴い、沿岸側にまとまった群が形成され、漁場となります。現在、100m水深 5℃を指標とする親潮第1分枝の先端は北海道襟裳沖にあり、第2分枝は岩手県宮古沖 70 海里にあります。今回の調査海域は表層から底層が全て 9℃台の水温となっているため(表 1)、オキアミは分散しているか、または今回の調査海域よりも深い水深に分布していると考えられます。

本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。次回の調査は、2月下旬に予定しています。

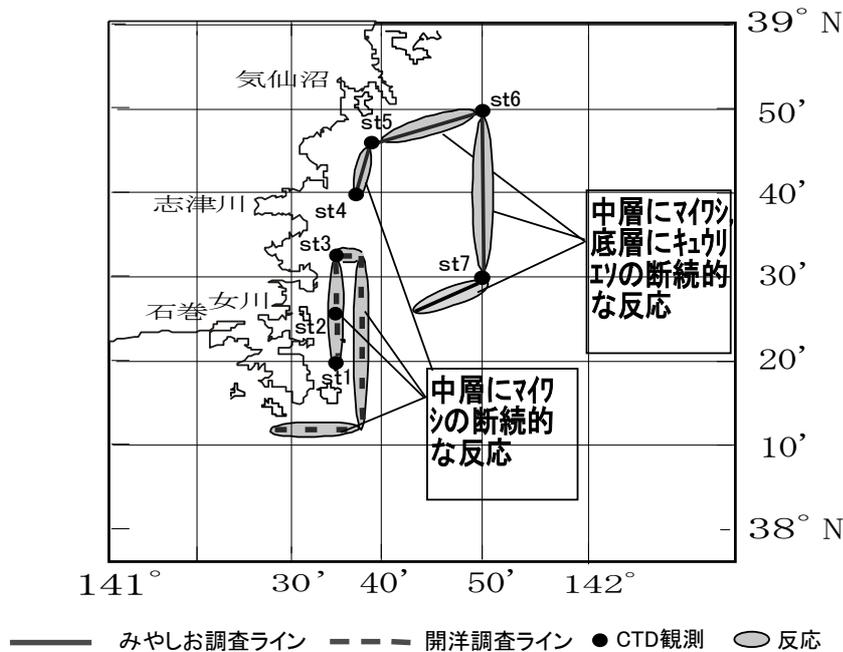


図 1 オキアミ調査ライン

表 1 水温観測結果

CTD観測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5	St.6	St.7	
月日	2月1日	2月1日	2月1日	2月1日	2月1日	2月1日	2月1日	
北緯	38° 20'	38° 25'	38° 32.5'	38° 40'	38° 46.5'	38° 50'	38° 30'	
東経	141° 34'	141° 34'	141° 34'	141° 36'	141° 39'	141° 50'	141° 50'	
水深(m)	71	38	92	90	109	161	197	
水温(°C)	0m	9.70	9.70	9.10	9.90	9.80	9.80	9.90
	10m	10.07	9.92	10.03	9.84	9.86	9.89	9.92
	20m	10.07	9.89	10.18	9.83	9.85	9.90	9.93
	30m	10.03	9.64	10.22	9.83	9.85	9.90	9.92
	40m	10.00		10.18	9.84	9.85	9.90	9.89
	50m	10.00		10.19	9.83	9.83	9.90	9.84
	75m			10.13	9.83	9.83	9.90	9.79
	100m					9.70	9.90	9.76
	125m						9.89	9.76
	150m						8.59	9.35
	9.93(66m)	9.60(33m)	10.15(87m)	9.77(85m)	9.69(104m)	8.59(156m)	8.30(192m)	